

さよならのその先にある、  
あわいろの旅を見つけた。

カトリーヌ・ドヌーヴ 竹野内豊 堺 正章 風吹ジュン

第29回 釜山 国際映画祭 正式招待クロージングフィルム  
第19回 ローマ 国際映画祭 正式招待 プログレッシブ・シネマ・コンペティション部門選出  
第37回 東京 国際映画祭 正式招待 ガラ・セレクション部門選出  
第35回 シンガポール 国際映画祭 正式招待 ホライズン部門選出  
第72回 シドニー 映画祭 正式招待 フューチャーズ部門選出

# SPIRIT WORLD

## スピリットワールド

でんでん 鈴木 慶一 五島 舞耶 吉田 晴登 細野 晴臣 久保田 麻琴 斎藤 工

監督:エリック・クー

脚本:エドワード・クー/金沢知樹(脚色及び日本語監修)

製作:(SPIRIT WORLD)製作委員会 制作プロダクション:Wild Orange Artists KNOCKONWOOD Zhao Wei Films m.i. Movies スピリット

配給:ライブ・ビューイング・ジャパン 配給協力:クセツハウス

© 2024 (SPIRIT WORLD) 製作委員会

2024年/日本・シンガポール・フランス合作/カラー/ビスタサイズ/5.1ch



迷える大人たちが紡ぐ、  
希望と再生の物語。



愛する人との繋がりを見つめ直す、静かな感動作。  
親子で最後に映画を観たのは、いつですか？

シンガポールの名匠エリック・クー監督が、2019年公開作品『家族のレシピ』に続き日本を舞台に手掛けたシンガポール・日本・フランスの国際共同制作による感動作。フランス映画界の至宝カトリーヌ・ドヌーヴが来日し、群馬県高崎市と千葉県いすみ市で撮影。竹野内豊と堺正章が初共演で親子を演じ、風吹ジュンが幼い頃に別れた母親として心を揺さぶる演技を見せる。さらに『家族のレシピ』で主演を演じた斎藤工、でんでん、日本音楽界を代表する鈴木慶一、細野晴臣、久保田麻琴らが脇を固める。

Story

父の死をきっかけに高崎を訪れたハヤト(竹野内豊)。離婚したハヤトの母・メイコ(風吹ジュン)に思い出のサーフボードを届けてほしいという父・ユウゾウ(堺正章)の遺言と、フランス人歌手・クレア(カトリーヌ・ドヌーヴ)のコンサートチケットを見つけるが、その翌日、クレアの突然の死を知る。ハヤトは父の遺言を果たすため、家を出ていった母を探す旅に出る。一方、死後の世界で彷徨うクレアは、ハヤトの父ユウゾウと出会い、見えない存在としてハヤトの旅を見守ることに。家族、仕事、人生一様々な葛藤を抱える中、旅路でハヤトが辿り着く答えとは？そして、クレアが導く“奇跡”とは――。



カトリーヌ・ドヌーヴ 竹野内 豊 堺 正章 風吹 ジュン

でんでん 鈴木 慶一 五島 舞耶 吉田 晴登 細野 晴臣 久保田 麻琴 斎藤 工

プロデューサー: マチルデ・インナムブリ、橋 豊、タン・ファン・チュン、山口 晋 エグゼクティブプロデューサー: 市山 尚三

監督: エリック・クー 脚本: エドワード・クー、金沢 知樹(脚色 及び 日本語監修) 撮影監督: エイリアン・タン 照明: 柴田 雄大 録音: マーカス・タン 美術: 太田 喜久男 衣装: バスカリー・ジャンバンス、西尾 潤子、下田 梨来

ヘアメイク: ジェンジェッタ・ブシ、バスカリー・ジャンバンス、小倉 ミヨリ、倉田 明美 編集: コウ・チュン・ウー、マチュウ・ラクウ 音楽: ジャンヌ・シェラル スチール: ロラン・ジャンブーサン 宣伝プロデューサー: 喜多 康子

製作: SPIRIT WORLD! 製作委員会 制作プロダクション: Wild Orange Artists, KNOCKONWOOD, Zhao Wei Films, m.i.Movies 配給: タイプ・ビューイング・ジャパン 配給協力: ラビットハウス

2024年/日本・シンガポール・フランス合作/カラー/ビスタサイズ/5.1ch ©2024「SPIRIT WORLD」製作委員会

SPIRIT WORLD

X: @spiritworld25

@: @spirit\_world\_movie

2025.10.31 Fri. 全国拡大公開

10.10 Fri. TOHOシネマズ シャンテにて先行公開

